



ご紹介

レベルソ・トリビュート・エナメル ‘ホース’

卓越したエングレービングとグラン・フー・エナメルで
中国の十二支を称えます

概要：

- ・ **見事な小型化：**手作業で丁寧にエングレービングを施した荘厳な馬。80 時間に及ぶエングレービング作業
- ・ **メティエ・ラール™の匠の技：**完璧にマッチしたオパークブラック グラン・フー・エナメルのケースバックとダイヤル
- ・ **限定モデル：**10 本限定

ジャガー・ルクルトは、2026 年の春節を祝して、グランド・メゾンのメティエ・ラール™工房で見事なエナメルとエングレービングを施したレベルソ・トリビュート・エナメル ‘ホース’を発表します。わずか 10 本限定のレベルソ・トリビュート・エナメル ‘ホース’は、春節に先駆けて、2025 年 9 月に上海で開催されるジャガー・ルクルトの「ドリーム・シェーパー」展で特別に展示されます。

二頭の馬をモチーフにした新しいトリビュート・タイムピース

独創的な回転式ケースを備えて 1931 年に誕生したレベルソは、競技場でプレーする際にダイヤルとガラスを保護する必要があったポロ選手のために考案されました。そのユニークなアールデコの美学と、ケースバックに施すことのできるパーソナライズ装飾の可能性に惹かれ、あらゆる分野の時計愛好家に瞬く間に支持されたレベルソ。その起源は馬に乗って行われるスポーツと永遠に結びついています。

レベルソ・トリビュート・エナメル ‘ホース’は、寅年、辰年、巳年に続いて中国の十二支にオマージュを捧げるシリーズの第 4 弾です。力、美、自由の象徴であると同時に、活力、スピード、忍耐の象徴でもある馬は、中国の芸術と文化の中で重要な位置を占めています。しばしば被写体として描かれるその姿が、今回、レベルソのケースバックを飾ります。

芸術作品としての馬を称える

時計のケースを裏側に回すと、空に浮かぶ黄金の雲から頭と前脚が飛び出た荘厳な馬のエングレービングが現れます。その周囲を囲むオパークブラックのグラン・フー・エナメルは、馬の磨き上げられた表面の輝きを引き立て、ブラックのロジウムで手作業で施されたたてがみ、口輪、蹄のコントラスト



トが、馬に本物そっくりの外観を添えています。雲はサンドブラストの質感で仕上げられ、まるで動いているかのような錯覚を起こさせます。

ボリューム感と奥行きを加えるため、熟練したエングレービング職人は、モデルエングレービングと呼ばれる技法を使用しました。これは正確さが求められる技術で、高い集中力と卓越した器用さが必要となります。さらに、通常の何も描かれていない金属の表面ではなく、グラン・フー・エナメルのコーティングが施された表面にエングレービングを施すため、傷のないエナメルを損傷しないよう、これまでにないほどの正確な作業が必要となりました。サイズの異なる 10 個のノミを使用して金属部分に段階的にエングレービングを施し、80 時間かけてこの最高傑作を生み出したのです。

レベルソ・トリビュート・エナメル「ホース」のダイヤルには、ケースバックと同じ光沢のあるブラックのグラン・フー・エナメルが施されています。ファセット加工された植字インデックス、レールウェイミニッツトラック、ドーフィン針を備えたレベルソ・トリビュートの象徴的なダイヤルのエレガントなアールデコにインスピレーションを得たシンプルさは、光沢のあるブラックの背景が作り出す美しさを存分に引き出し、レベルソの美学を永続させています。

見た目にシンプルなピュアブラック エナメルですが、グラン・フー・エナメル加工は、各焼成の仕上がり部分が部分的に予測できません。このような深みのある豊かな黒を実現するには、エナメルを 5 層から 6 層重ね、1 層重ねるごとに入念に焼成、冷却し、数日間かけて丹念に作業する必要があります。その後、半日かけてポリッシュ仕上げを施すことで、完璧に均一な光沢が実現されます。この 2 つの表面ではカラーと純度が完全に一致していますが、これは長年の経験によってのみ習得できる高度なスキルを証明しています。ジャガー・ルクルトは、自社内にエナメルとエングレービング装飾のアトリエを持つ数少ないマニュファクチュールの 1 つであり、この古くから伝わる技術を守り、発展させています。

自社製機械式ムーブメント

手巻きキャリバー 822 を搭載したレベルソ・トリビュート・エナメル「ホース」は、時・分表示と、42 時間のパワーリザーブを備えています。他の全てのジャガー・ルクルト自社製キャリバー同様に、このムーブメントはスイスのジュウ渓谷にあるグラント・メゾンのマニュファクチュールで設計・製造されています。

レベルソ・トリビュート・エナメル「ホース」により、ジャガー・ルクルトは、マニュファクチュールの時計職人たちの専門技術と調和しながら、文化と創造性を進化させてきたクラフツマンシップと芸術性の物語に新たな章を加えました。



技術仕様

レベルソ・トリビュート・エナメル ‘ホース’

ケース： 18K ピンクゴールド

サイズ： 45.6 mm x 27.4 mm x 9.73 mm

キャリバー：手巻キャリバー822

機能：時、分

パワーリザーブ：42 時間

ダイヤル：オパークブラックのグラン・フー・エナメル

ケースバック：ブラックエナメル、エングレービング

防水性：3 気圧

ストラップ：ブラックアリゲーター、交換可能なフォールディングバックル

リファレンス：Q39324D3

限定モデル：10 本

レベルソについて

1931 年、ジャガー・ルクルトは、20 世紀のデザインのクラシックとなるタイムピース、レベルソを発表しました。ポロの激しい試合にも耐えられるように作られており、すっきりとしたアールデコ調のラインと特徴的な反転式ケースを備えたこの時計は、瞬時に識別することができます。誕生から 90 年間、レベルソはアイデンティティに妥協することなく自らの存在を常に変化させてきました。79 種類以上のキャリバーに加え、39 件の特許を取得。何も描かれていないメタルの裏面はクリエイティブな表現のためのキャンバスとなり、エナメル、エングレービング、ジューストーンなどで装飾が施されました。レベルソ誕生から 90 年以上経った今日でも変わることなく、その誕生にインスピレーションを与えた現代の精神を象徴し続けています。

ジャガー・ルクルト - ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー™

1833 年以来、ジャガー・ルクルトは、革新性と創造性への抑えきれない渴望に導かれ、故郷ジュウ溪谷の平穏な自然環境からインスピレーションを得て、複雑機構への熟練した技術とその精度で際立った存在となっています。ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー™として知られるマニファクチュールは、1,400 を超えるキャリバーの制作と 430 以上の特許を通して、その絶え間ない革新の精神を表現してきました。ジャガー・ルクルトの時計職人たちは、190 年以上にわたる蓄積された専門知識を駆使して、最先端の精密なメカニズムの設計、製造、仕上げ、装飾を行い、何世紀にもわたるノウハウと情熱を融合させ、過去と未来をつないでいます。時代を超え、常に時と共にあります。180 種類もの専門技術がひとつ屋根の下に集結したマニファクチュールは、その技巧に、デザインの美しさと独特で控え目な洗練とを組み合わせ、高級時計に息吹を吹き込んでいます。
